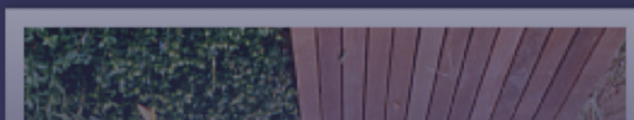


王寺町の新しいコミュニティ施設の提案書



奈良県立大学

「しあわせの王寺計画」プロジェクトチーム

〒630-8258 奈良市船橋町 10

電話: 0742-22-4978 FAX: 0742-22-4991

電子メール: takatsu@narapu.ac.jp Web: <http://www.narapu.ac.jp/>

目 次

I. 背景と課題

II. 提案の基本方針

III. 具体策の提案

1. 施設の機能に関する提案

(1) 観光振興機能に関する先進事例

- ① くるみの木
- ② ムーミンカフェ
- ③ カフェスロー
- ④ 糸つむぎカフェ
- ⑤ Private Lodge café & diner
- ⑥ 高校生レストラン「まごの店」
- ⑦ メサグランデ

(2) 新しい多機能型学習施設

- ① ブックカフェ
- ② 武雄市図書館

(3) コミュニティ機能に関する施設

- ① スタジオ
- ② 調理室
- ③ キッズルーム

2. 施設及び備品に関する提案

(1) 施設

- ① 建物に関する提案
- ② 庭に関する提案
- ③ シャワールーム
- ④ 授乳室及びおむつ替え室
- ⑤ エレベーター

3. プロモーションに関する提案

- (1) Facebook の活用
- (2) 王寺町広報誌の活用
- (3) 王寺駅内の大型ディスプレイの活用

4. 提案のまとめ

別添資料

- I. 平面図 A～D
- II. アンケート調査報告書

コンセプト

- 50年後も、みんなに愛される場所をつくる。

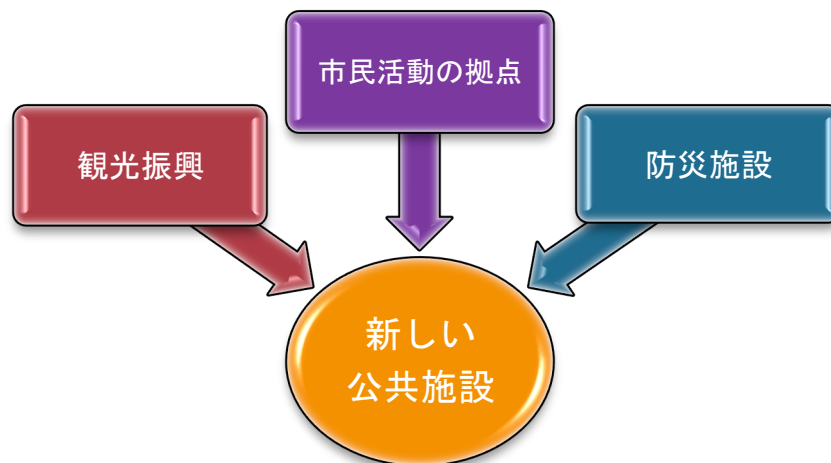
1. 背景と課題

王寺町の中央公民館跡地の新しい公共施設には、①観光振興、②自治会及び市民活動の拠点、③防災施設という3つの課題を解決できる機能が求められる。

第1に、王寺町も少子高齢化の様々な影響に対処するために、活力のある地域づくりが必要であり、地域の新たな産業として観光振興に力を入れはじめている。

第2に、中央公民館周辺の久度地区には、約2400人の住民が生活し、自治会の数も13にのぼるが、住民活動の拠点となる施設がない。中央公民館の利用団体も100を超え、その活動の場も必要とされている。

第3に、王寺町では過去に大和川の増水による大きな水害があり、こうした災害に備えて、久度地区の住民が避難できる施設が必要とされている。

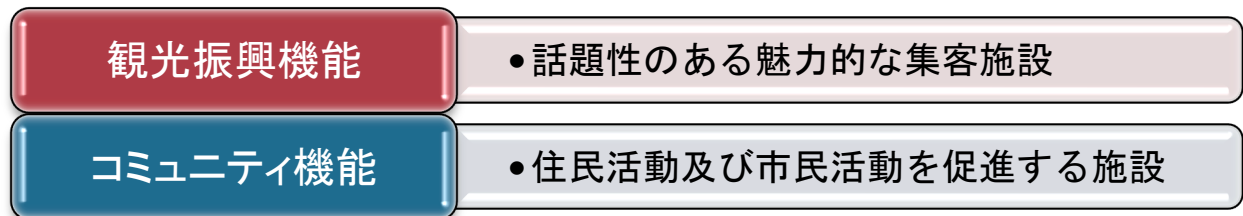


Ⅱ．提案の基本方針

新しい公共施設は、3つの課題に対応して、①観光振興機能、②コミュニティ機能（住民活動及び市民活動の促進機能）、③防災機能を備えた「多機能型施設」であることが求められる。ここでの提案は、①観光振興機能と②コミュニティ機能に焦点を絞る。

観光振興機能については、王寺駅の一日の利用者約 35,000 人と新たな観光客をターゲットとして、話題性と文化発信力をもった集客施設となるための具体策を提案する。

コミュニティ機能については、自治会活動や文化活動を促進する施設となるための具体策を提案する。コミュニティ機能が高まると、地域固有の様々な文化的価値が創出される。これは王寺町の観光振興にも大きな貢献する。



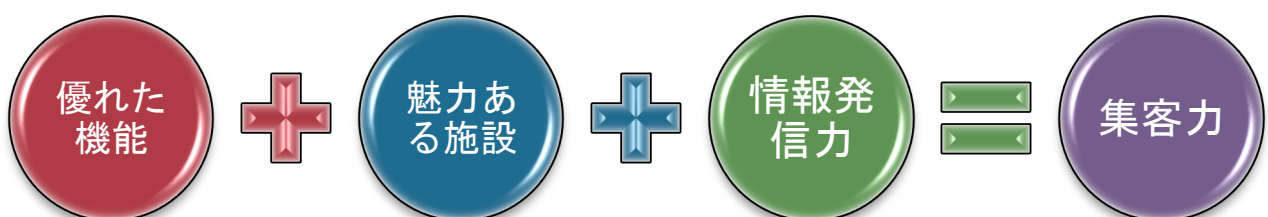
Ⅲ．具体策の提案

王寺町の新しい多機能型の公共施設について、次の3つの側面から具体的な提案をおこなう。

第1に「施設の機能に関する提案」である。王寺駅利用者や観光客の集客に役立つアイデアを、全国の先進事例から抽出する。

第2に「施設及び備品に関する提案」である。地域内部の住民及び外部の観光客にとって利用価値の高い施設となるための具体的な提案をおこなう。

最後の「プロモーションに関する提案」では、優れた機能を施設であってもその情報が伝わらなければ利用者を増やすことは難しいため、特に独立した項目として提案する。



1. 施設の機能に関する提案

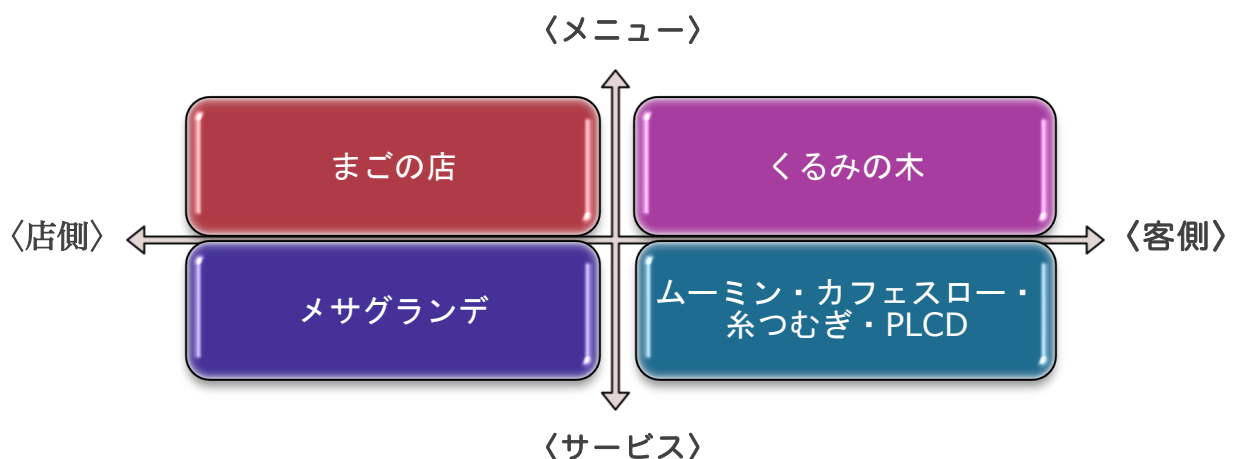
(1) 観光振興機能に関する先進事例

集客力のあるレストランやカフェは、オリジナルな価値を生みだし差別化に成功している。ここで紹介する先進事例の差別化戦略は、次の2つの評価軸によって整理できる。

第1の「主体」の軸は、競合店と差別化する価値が、サービス等を提供する店側と、消費する客側のどちらにあるかで分類する。

第2の「サービス等」の軸は、提供されるメニューと、それ以外のサービスのどちらで差別化しているかで分類する。

このふたつの評価軸からなるマトリクスに、後述する先進事例の店舗を位置づけると次のようになる。



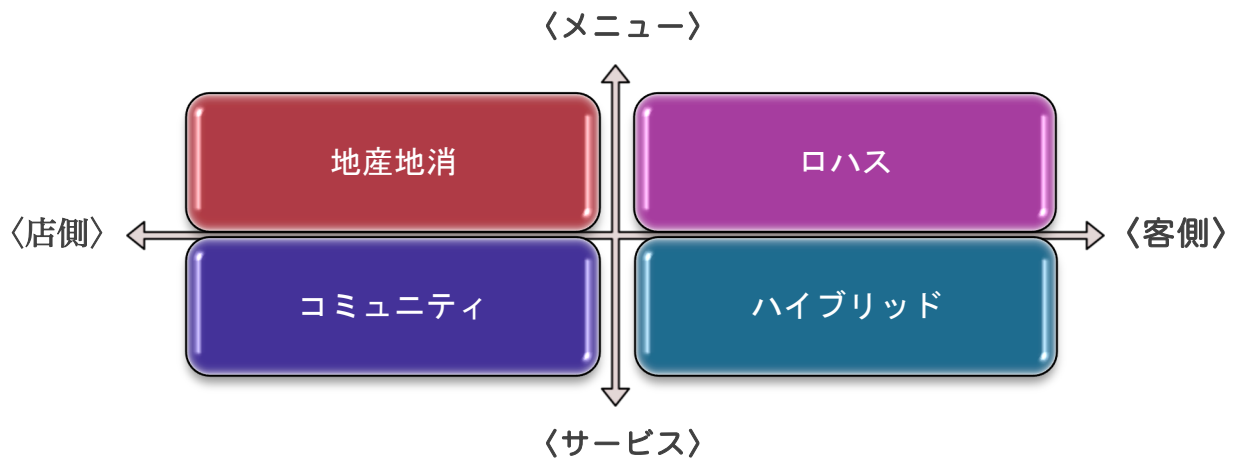
マトリクス上の各領域は、次のような4つのタイプの差別化戦略として特徴づけられる。すなわち、①ロハス、②ハイブリッド、③地産地消、④コミュニティである。

「ロハス」タイプは、消費者にとって価値あるメニューを提供することで差別化している。ロハスとは健康と環境を重視する消費者を意味する。大部分のお店がこのタイプで、厳しい競争にさらされている。

「ハイブリッド」タイプは、メニュー以外にも消費者をひきつける様々な工夫をこらし、差別化に成功している。オリジナルな工夫により、競争を回避できる。

「地産地消」タイプは、メニューに地域の食材と地域のひとのアイデアを活かし、人気を獲得している。地域人材の育成にも結びつき、話題性もある。

「コミュニティ」タイプは、メニュー以外の様々なサービスを、地域の人たちが提供することで、彼らの生きがいや起業を促す点に特徴がある。王寺町の新しい公共施設にもっとも相応しいタイプの戦略といえる。以下、ロハスタイプから順次、先進事例のお店を紹介する。



ロハス

- ターゲットを絞り、オリジナルなメニューで差別化する。

① 「くるみの木」

全国でも有名な自然派家庭料理のお店で、とくに女性客に人気を誇る。カフェは、ランチや自家製のデザートが中心で、一週間でランチメニューが変わるため、飽きずに通える。料理の素材に奈良県産を多く使用する。

健康志向の王寺町には、こだわりのあるナチュラルなイメージのお店が、観光客や地域のひとにも喜ばれるだろう。リーベル王寺内の店舗との差別化がカギとなる。



ハイブリッド

- ターゲットを絞り、メニュー以外のサービスで差別化する。

②「ムーミンカフェ」

フィンランドの童話「ムーミン」をモチーフにしたベーカリー&カフェのお店。全国で3店舗しかない（東京2と福岡1）。ベーカリー、カフェ、グッズショップの3つの要素をもつ。店内は、内装を工夫し、ぬいぐるみを置くなどして、童話の世界の再現をはかる。北欧の家庭料理やキャラクターをあしらった料理も提供している。

「雪丸カフェ」として応用したい。内装や調度品に雪丸デザインをあしらい、雪丸の世界を創出する。そのためには雪丸物語が必要である。王寺町に残る伝説や物語を応用し、雪丸の家族、聖徳太子、達磨などのキャラを登場させたい。観光振興の効果も期待できる。



③カフェスロー

店内には、沖縄の陶芸品のギャラリー、ブックカフェスペース、フェアトレードショップが併設されている。ターゲットを絞りつつ、消費者の多様な価値を満たす店づくりをする。

王寺町でも、様々なサークル活動をいかせる店舗づくりができると話題性と差別化の効果が期待できる。



④ 糸つむぎカフェ

国産綿に触れ、手紡ぎの楽しさを体験できるカフェ＆バーである。ドリンクを注文すれば糸つむぎに必要な材料は無料になる。自分で紡いだ糸を使って、私だけの服を作れるのも魅力である。意外なところに、リピーターを生み出す仕組みがあることに気づかされる。

王寺町でも、ハナオや活発なサークル活動に、ヒントが眠っているかもしれない。忘れられた手仕事を、気軽に体験できるカフェのコンセプトは、応用範囲が広そうである。



⑤ Private Lodge café & diner

壁面にギャラリーを設置し、アートの無料展示を行っている。テラス席では、犬を連れて食事を楽しめる。マクロビオティック中心のメニューは、高齢者や健康志向の方に魅力的である。子どもむけのメニューも豊富である。

どこにでもある通常のライフスタイルにみられるニーズを、丁寧に満たしている点で優れている。このお店の戦略は、王寺町の新しい公共施設に相応しいのではないだろうか。



地産地消

- 地域の食材と若者のアイデアで、オリジナルメニューを提供する。地域人材の育成に貢献する。

⑥高校生レストラン「まごの店」

三重県の多気町にある「まごの店」は、相可高校の食物調理科の生徒たちが、授業のない日に営業する。地域産の食材と地元高校生のアイデアで差別化に成功し、1200円のランチ 250食を完売する。校内の料理コンテストで入賞したメニューなども、随時追加される。

お店の建物は、県内の工業高校に設計案を募り、コンペで選ばれた2作品の長所が活かされた設計となっている。また、外部壁面の絵は地元の小学生たちが描いた。食器や休憩用のベンチは、地元の作業所で働く障害者が製作した。

「まごの店」は、地域の多様な主体が関わり、地域活性化の拠点となる施設である。地域人材の育成においても効果を発揮している。王寺町の新しい公共施設も、地域人材を育成したり、多様な人材に活動の場を提供する施設となれば、地域活性化の新しい拠点になるだろう。



コミュニティ

- 地域のひとが、様々なサービスを提供する機会をあたえ、地域人材の育成にも貢献する。

⑦メサグランデ

このお店の「ワンデイシェフ」は注目である。カフェを運営してみたいという人にキッチン付きスペースを貸し出す。1日限定でカフェを開くことができる。

その他にも、料理教室やイベントなどが開催されている。地元の農家の野菜の販売、コミュニティビジネス起業相談窓口にも力を注ぎ、地域社会への貢献に努めている。

旧中央公民館の民家を利用した別の建物には調理室が存在していたが、取り壊されたため、このようなワンデイシェフの制度は、王寺町民が料理を始める新しい切り口となり、機能するのではないだろうか。



提案 1

- 地域の人材と文化力を活かした個性的なレストランやカフェで差別化をはかる。

(2) 新しい多機能型学習施設

①ブックカフェ

ブックカフェ・スターバックスコーヒー・ジャパンでは、軽食やドリンクを楽しみながら、併設された書店で読書を楽しみ、充実した時を過ごすことができる。奈良県内にブックカフェ形式のスターバックスコーヒーはない。近隣では大阪4店舗、京都1店舗。導入すれば話題になり、地域住民や駅利用者の集客効果が期待できる。

(参照：スターバックスコーヒー)



②武雄市図書館

世界初の公設公共図書館である武雄市図書館は、年中無休で9時から21時まで利用可能。併設のTUTAYA書店では、本の購入やCD・DVDのレンタルが可能である。館内には、コーヒーチェーン店「スターバックスコーヒー」が出店。購入した飲み物は、すべての閲覧スペースに持ち込むことができる。

2013年度4月の来館者数は99,358人（前年度年間来場者数19,853人）と、一ヶ月で10万人近い来場があった。今年度の年間来場者数は100万人を超えるという。こうした思い切った施設は話題性もあり、地域住民だけでなく観光客もひきつける。



提案 2

- 学習意欲の高い王寺町民や王寺駅利用者を多機能型の学習施設で支援する。集客効果も期待できる。

ヒント

- リーベル王寺の方で活用して棲み分けを考えることもできる。

(3) コミュニティ機能に関する施設

①スタジオ（リハーサル室、ダンススタジオ等）

リハーサル室（防音室）は、公民館利用者アンケートでも要望に上がった。施工費は高いが段ボールを使用すると費用は約 3 分の 1 に抑えられる。話題性もある。

鏡張りのダンスルームの要望もある。ヨガなどの健康体操などにも利用できる。部屋の使用法は限られるが、音楽サークルやダンスサークル等の活動を支援することは、王寺町の活性化に結びつき、将来に向けた投資となりうる。

（参照：ダンススクール埼玉内堀ソーシャルダンススタジオ、ニュースサイト GIGAZINE）



②調理室

調理室は、市民のサークル活動からの要望もある。災害時にも重要な役割を果たしうる。王寺駅からのアクセスもよく、和室を低料金の宿泊施設として活用した場合、宿泊者が調理室を利用できるようにすれば、人気の宿泊施設になる。小さな子ども連れの家族のニーズがある。

調理室そのものは、開放感のある空間がよい。壁や天井、床を白色に、調理台を銀色にすると、清潔感が感じられる。部分的に温かい色を使う。教壇やホワイトボードがあると、サークル活動には便利である。

(参照：近江兄弟学園)



③キッズルーム

絵本や玩具のあるキッズスペースは、小さな子どもが安心して遊べる場所である。母親も育児の時間から少し開放されて、お友達とコミュニケーションしながら、子どもを見守ることができる。

近年では託児機能をもったキッズルームが百貨店に併設されるなど、その形態は多岐にわたる。育児支援のためにも、こうした部屋を付設することは必要である。

(参照：中根産婦人科、阪急梅田本店)



▲中根産婦人科 小児科キッズルーム



▲阪急梅田本店 キッズルーム

提案 3

- 王寺町民の活発な文化活動を支援して、オリジナルな文化の発信基地にする。

ヒント

- リーベル王寺の方で活用して棲み分けを考えることもできる。

2. 施設及び備品に関する提案

(1) 施設に関する提案

① 建物

1) 木造の公共施設の提案

ひとの心にぬくもりを与える木造建築は、環境配慮と地域木材の利用の観点からも、公共施設の建築に採用されるケースが増えている。デザインと表現の優れた建築も多く、様々なメディアで取り上げられて話題となることも多い。王寺町の新しい公共施設でも木造建築の採用を提案したい。

(参照：銘建工業株式会社)



2) 集成材 CLT（直行集成板）の提案

CLT（Cross Laminated Timber）は、板の層が直交する形で積層接着した大判の厚型パネルである。JAS での名称は「直交集成板」である。1995 年頃からオーストリアを中心として発展してきたが、近年では欧米を中心に世界各国でその利用が広がっている。

〔CLT のメリット〕

- ① CLT は寸法安定性が高く断熱性・遮音性・耐火性に優れている。
- ② プレファブ化や接合具のシンプルさなどにより、現場での施工が少なく施工性が速い。
- ③ PC（プレキャストコンクリート）パネルと比べて重量は約 1/4 と軽量のため耐震性に優れる。地震国イタリアでは 7 階建て CLT ビルが開発されている。

（参照：日本 CLT 協会）



3) 不燃木材

不燃木材は、木材に特殊な薬液をしみこませて燃えにくくしている。空港や保育園などで使用されるケースも増えている。

〔不燃木材のメリット〕

- ①火災時非難上有害な煙、ガスの発生が無い。
- ②シックハウスの原因になる有害物質は発生しない。
- ③防カビ性、防蟻性、防腐性が高まる

（参照：アドコスミック株式会社）



4) 建物の「外観」

八女市多世代交流館「共生の森」(福岡県八女市)は、老朽化した老人福祉センターを介護予防及び老人と子どもたちのふれあいの場として、リファイニングした建物である。

外部は「屏風」をイメージした金属板のカーテンウォールでおおい、これと対照的に内部は地域木材の杉の木で仕上げている。北側の多目的交流ホールは、明るく温かい木漏れ日が落ちるような空間をつくっている。

環境配慮の点では、解体時に発生したコンクリート殻の廃材は、駐車場の路盤として敷き詰めたため、本工事でのコンクリート廃材がゼロであることも注目される。



5)クライミング施設

登る動作には、無理のない筋力トレーニングのほかに、集中力・判断力・バランス感覚を養うことができる。

吹田市の日保市民体育館では、「使用登録証」を提示すれば誰でもロッククライミング施設を利用できる。熱海リゾナーレでは、クライミング施設を「親子の北壁」と名付け、親子で楽しむことができる。児童館や保育園などでは「キッズウォール」と呼ばれる。

(参照：株式会社オーシーエス、リゾナーレ熱海)



② 庭に関する提案

1) くるみの木の庭

「くるみの木」の来客を最初に出迎えてくれるのが庭である。四季折々に移りかわる表情が訪問者の目を楽しませてくれる。庭は、日常空間とカフェのあいだの緩衝装置とである。広い庭に生い茂る木々が、車や電車の騒音をさえぎる。静かで心落ち着く「私だけの居場所」を作り出していることが、人気の秘密かもしれない。

「花いっぱい運動」を推進する王寺町にも広い緑の庭がよく似合う。植栽に町花のサツキや梅が加われば季節も彩る。庭を一步一步進むにつれて、日常から離れた癒しの空間に包まれる。東屋やベンチを設置すれば、高齢者や観光客に喜ばれる。



2) 「百菜家」の庭

「百菜家」は、自然食レストランの雰囲気をもった、瀬戸内海放送高松本社の社員食堂である。杉板張りの外観が周囲の樹々と調和する木造の2階建てで、室内も構造材に地域木材の杉の木を用い、珪藻土の白い壁とともに自然素材の空間が広がる。

深い軒に守られたウッドデッキは、春から秋にかけてオープンテラスとして利用され、そこで地元産の野菜を中心とした料理をいただくことは、心身を健やかにしてくれる。

(参照：加藤武志建築設計室)



提案 4

- 木造建築と庭とテラスで、優れた「癒しの空間」をつくり集客力を高める。

③ シャワールーム



一人用のシャワールームは適度な広さで、ドアの下に段差もなく使いやすい。これに手すりも設けると万全である。

とくに夏などは、広域観光で遠方から歩いてこられた観光客や、ジョギングを楽しむひとには、シャワールームは喜ばれる。

また、災害時に長期間避難を余儀なくされた住民のニーズにも対応できる。

(参照：システムキッチンユニットバスの激安販売 TSS)

④授乳室及びおむつ替え室

育児世代には、授乳室やおしめ替え室はとても便利だ。授乳室等は明るく清潔でなければならないが、近年、キャラクターをあしらったり、ゆったりしたスペースが確保されたりしている。授乳室とおむつ替え室は別室がよいが、空間を仕切れればよいだろう。

王寺町テーマカラーの紫や町花さつき・梅をあしらえば、女性らしい空間が演出できる。写真のキャラクターを雪丸にすると、王寺町らしさを印象づけられる。

(参照： 日本ミッフィー情報サイト、福岡空港)



⑤エレベーター

エレベーターは、高齢者や障がいをもつ人の観点から公共施設に不可欠である。王寺町の新しい公共施設には、人にやさしい「ウォークスルー（貫通 2 方向型）エレベーター」の導入を提案したい。

このエレベーターは、従来よりも広く設計されており、出入口が前と後ろの 2 か所ある。これにより車いす利用者は、降りるときも前進で降りることができる。混雑時にもスムーズな乗降が可能である。

（参照:JR 東海道線小田原駅、日立製作所）



3. プロモーションに関する提案

(1) フェイスブックの活用

フェイスブックは SNS（ソーシャルネットワークサービス）の一つで、ユーザー登録すると世界中にいる 10 億人のユーザーとつながる。王寺のゆるキャラ「雪丸」を用いたフェイスブック活用を提案したい。

例えば、熊本県の広報課は、ゆるキャラの「くまモン」を使って情報発信している。投稿には必ず「くまモン」の一言コメントがつき、そのあと県内のイベント情報がつづく。県の PR を前面に押し出すのではなく、「かわいい」「癒し」「ゆるい」などの共感に訴えるなかで、自然と熊本のことを知ってもらえる仕組みである。

王寺町でも、Facebook で雪丸をつかい、新しい施設の日々の情報を伝えれば、無料で宣伝することができる。



(2) 王寺町広報誌の活用

王寺町の情報ツールである「広報王仲」「週報王寺」「議会だより」に、新しいコミュニティ施設に関する情報や催物の情報を積極的に掲載し、町民全体に伝えるようにする。

(3) 王寺駅内の大型ディスプレイの活用

王寺駅内の大型ディスプレイに、新しいコミュニティ施設に関する情報や催物の情報を流し、ひとりでも多くの駅利用者に、新しい施設へと足を運んでもらえるようにする。

提案 5

- 多様なメディアを使い積極的に情報発信する。

5. 提案のまとめ

コンセプト

- 50年後も、みんなに愛される場所をつくる。

提案 1

- 地域の人材と文化力を活かした個性的なレストランやカフェで差別化をはかる。

提案 2

- 学習意欲の高い王寺町民や王寺駅利用者を多機能型の学習施設で支援する。集客効果も期待できる。

提案 3

- 王寺町民の活発な文化活動を支援して、オリジナルな文化の発信基地にする。

提案 4

- 木造建築と庭とテラスで、優れた「癒しの空間」をつくり集客力を高める。

提案 5

- 多様なメディアを使い積極的に情報発信する。

奈良県立大学

「しあわせの王寺計画」新しい公共施設プロジェクトチーム

執筆者

小石原詩

佐藤宇駿

清水未咲

戸高彩百合

水野雄太

柳生久志

高津融男

編集者

清水未咲

戸高彩百合

高津融男

担当教員

高津融男

添付資料：「アンケート自由記述欄まとめ」

奈良県立大学「しあわせの王寺計画」

【概要】

アンケートの自由記述欄や欄外に述べられた要望等の内容を分類すると、大きく4つに分けることができる。1「設備等に関する要望」、2「部屋に関する要望」、3「駐車場」、4「感謝のことば」である。

全体を通して、王寺町及び周辺地域には、健康や文化に関する活動に高い意欲をもつ市民が多いと思われる。地域の優れた人材を育成し支援することで、地域の創造性を高めることは、今後の急速な人口減少及び少子高齢化が予測される地域の持続的な発展にとって、最も重要なテーマと思われる。

内容別にそれぞれみると、まず「設備に関する要望」については、高齢者や障害者等の身体的な弱者への対応が求められる。特に、エレベーターの設置には高い潜在的ニーズがある。今後の地域の急速な高齢化に対応するためにも、建物全体にユニバーサルなデザインを施す必要があると思われる。

その他では、収納機能の充実、モニター等の学習・研究関連の備品の充実が求められている。王寺町や周辺地域には音楽活動や学習の意欲の高い市民が多数存在している。

「部屋に関する要望」については、公民館の利用団体の人数が平均15人であり、30人ほど収容できる部屋が求められている。健康や音楽に関する活動も活発なため、運動できるリハーサル室や防音設備を整えた部屋には、潜在的なニーズがある。周辺地域にこうした設備をもつ所がないため、新しい公共施設の来訪者数の増加や安定化に結びつく可能性がある。

「駐車場」については、記述が1件のみであり、これは公民館が交通上、便利な場所に位置しているためと思われる。しかし、ヒアリング等の調査から、高齢化の影響で、駐車場の潜在的なニーズは高い。とくに運転技術の低下から、自動車の出し入れが容易なデザインが求められている。

「感謝のことば」から、これまで中央公民館が地域の市民活動に大きく貢献してきたことがうかがわれる。王寺町の活発な市民活動は全国でも特筆すべき高い水準にある。これをいかに地域の発展に結びつけていくかが、今後の最も重要なテーマと思われる。

1. 設備等に関する要望

(1) ユニバーサルデザイン対応

- ① 高齢化の為、エレベーターの設置、トイレの洋式化
- ② エレベーターの設置の要望
- ③ 足の悪い方のため、ぜひエレベーターは欲しいです
- ④ 車椅子レクレーションダンスの練習をするので車椅子が必要な時がある
- ⑤ 杖をついている人が何人かいる
- ⑥ 足の不自由な方はおられます、ゆっくりゆっくり階段を昇られる

(2) 収納できる設備

- ① ピアノなどの楽器やサークルなどで使用する道具を収納・保管ができる
倉庫スペースの設置
- ② 収納

(3) その他

大きいモニターがほしい。

2. 部屋に関する要望

(1) 集会場

- ① 30人ほど集まれる机・イスのスペースがほしい
- ② 30人程度集まれる部屋を希望します
- ③ どんな人数にも対応できるように、1つの大部屋をベースに可動式のついで立や壁が備えられた部屋の要望

(2) ホール／リハーサル室等

- ① ダンス、太極拳等、軽運動のホールが必要
- ② ダンスの出来るようなフロアーがある部屋
- ③ 室内遊具でアスレチック程度
- ④ バレエやダンスができる部屋、リハーサル、床が板張り鏡つき。王寺町でバレエやダンスができる
- ⑤ リハーサル室がないので、あれば利用される人は多いかも？と思いました。

(3) 音楽室

- ① 音楽ノ部屋
- ② 他にピアノができる防音の部屋なども…。音楽や文化の発展を心から願っています
- ③ 防音機能を備えた部屋の要望
- ④ 三味線部屋、琴部屋あるとよい

(4) 調理実習室

調理実習室を早く使用出来る様にお願い致します。

(5) 飲食室／コーナー

- ① 持ち込んで食べることができるスペースがほしい
- ② 午前午後と使わせていただけるなら食事ができるスペースがほしいです
- ③ リーベル西友が有るのでいい

3. 駐車場

駐車場ももう少しゆったりと多く欲しい

(呼び出しをしなくてもスムーズに出入りできるように)

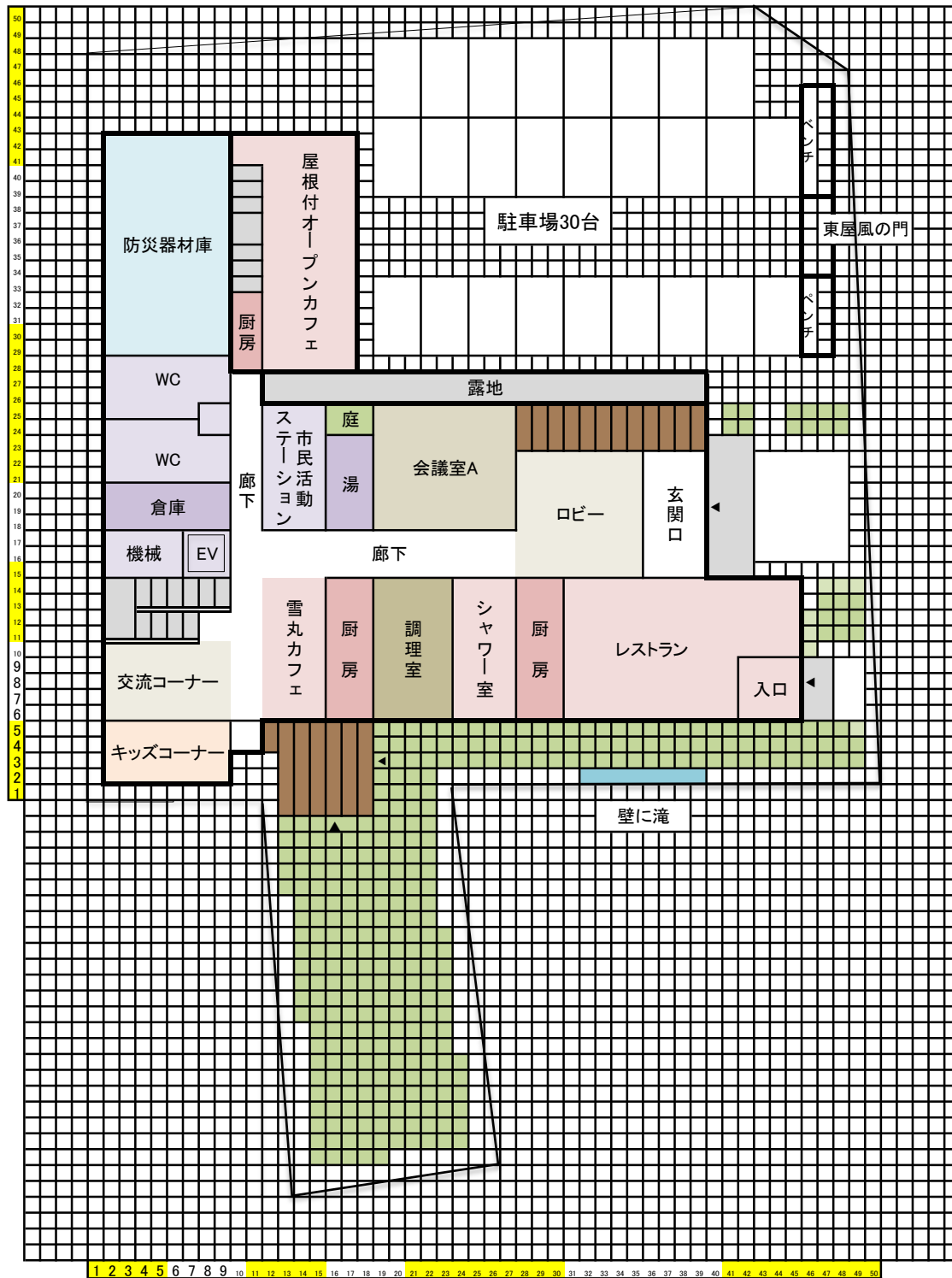
4. 御礼のことば

- (1) 中央公民館は長く地域に愛され多くの教室（クラブ）に沢山の町民が使用させていただき、町民の交流の場所としては、最適だったと思っています。長く使用させてもらったことに大変感謝しております。

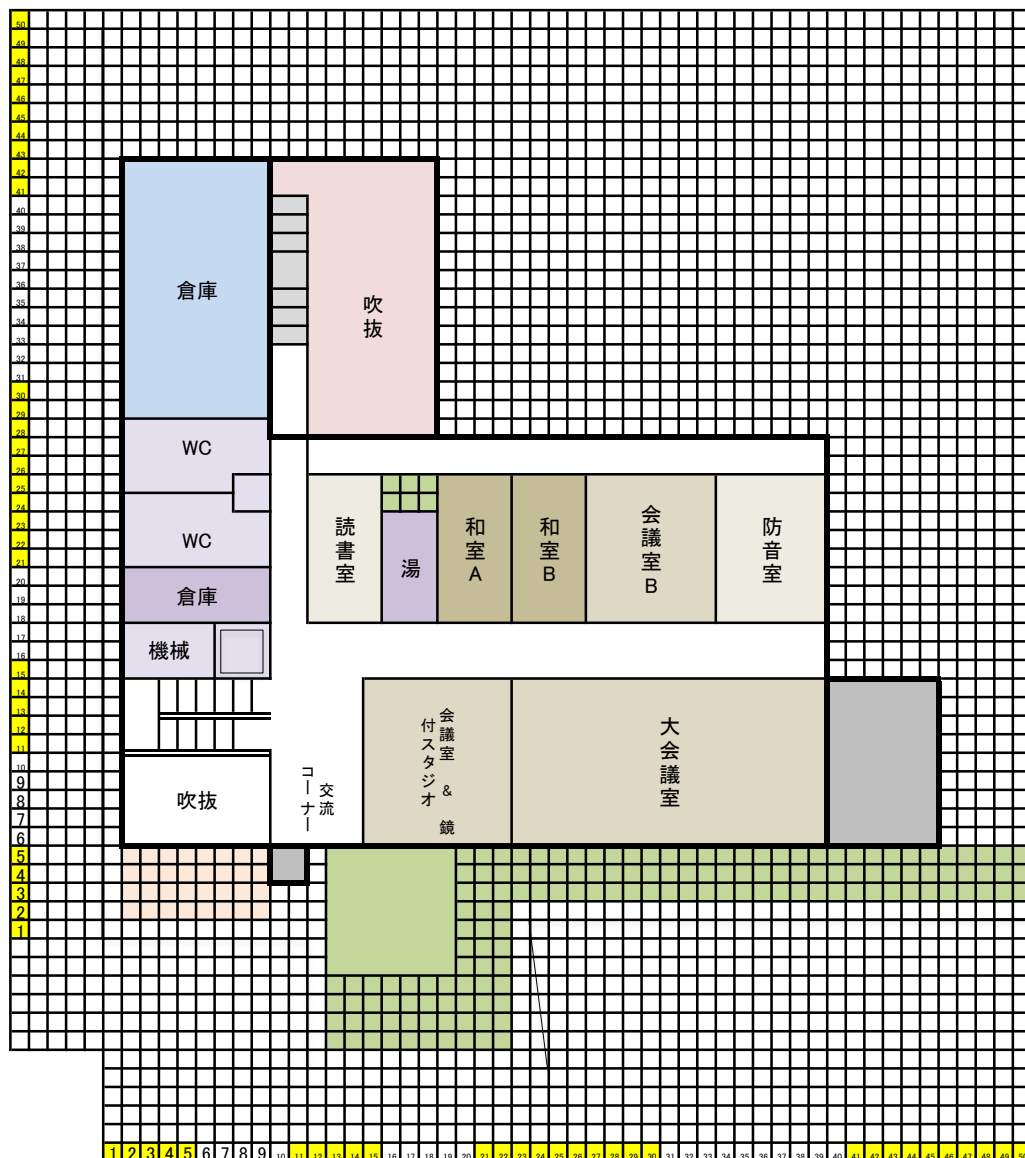
新しい公民館が完成するまでの間は「久度の家」を使用しながら、新しい建物が完成するのを待ちたいと思います。使用手続き等の方法を考えてほしい。

- (2) 長年私たちのクラブが存続して来れましたのも、いつも気持良く使わせていただけた公民館の職員スタッフの方々のお蔭と感謝いたしております。この書面をおかりしてお礼申し上げます。又今後も今まで通り使わせていただける事を切に願っております。

中央公民館の跡地利用の提案図A（L型） 1階

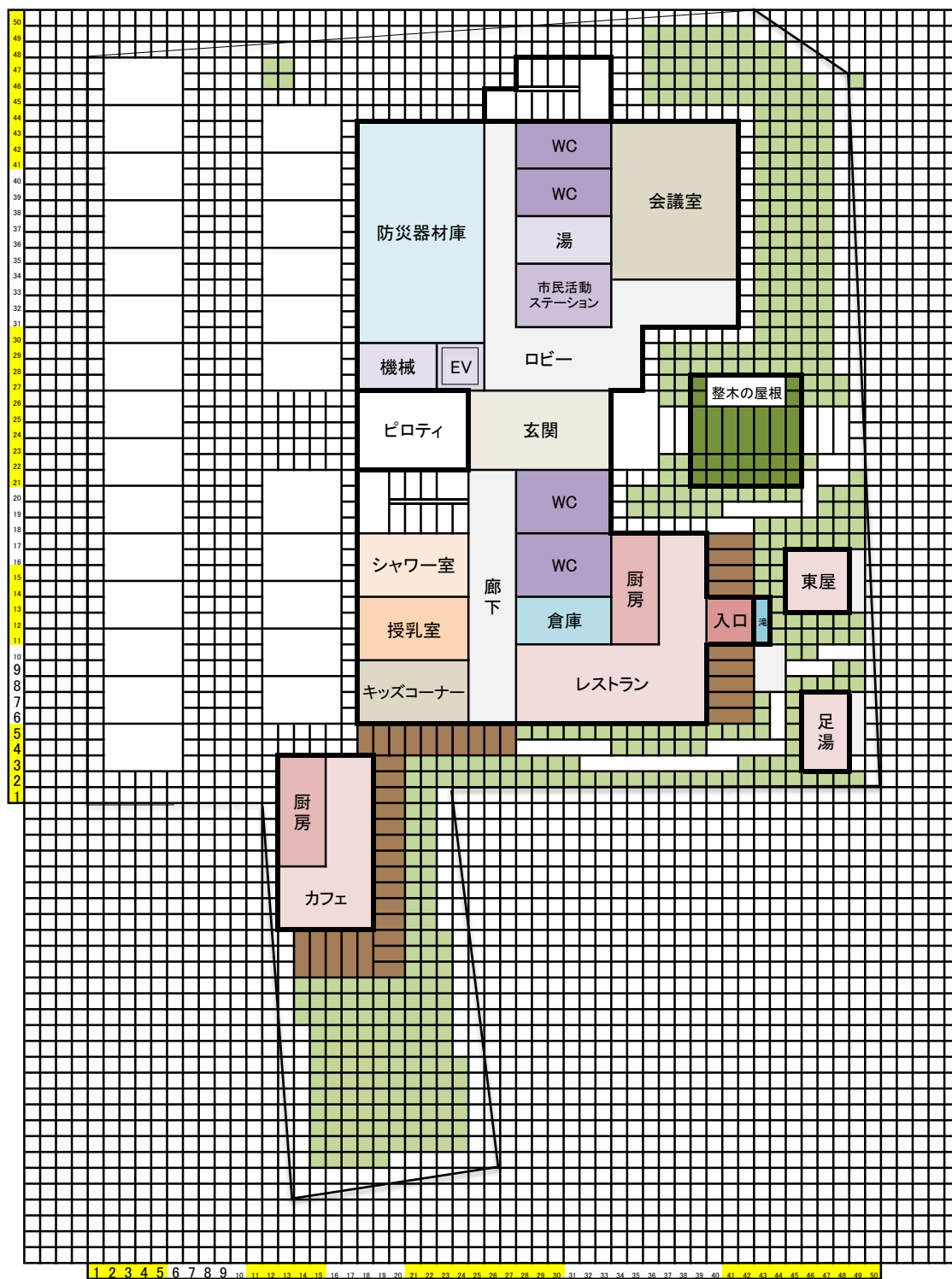


- 1 王寺町案をL字型に修正を試みた案である。
- 2 L字型にすることで道路と建物の距離を近づけ入りやすくする。
- 3 王寺町案には無かったシャワー室と調理室を追加している。
- 4 屋根付きのオープンカフェは八女市の交流会館をイメージしている。
- 5 駐車場の入口に町屋の景観を模した東屋を設けベンチで休息できる。
- 6 壁をたてて水が滝のように壁面を流れるようにすると遮音効果や癒し効果が期待できる。

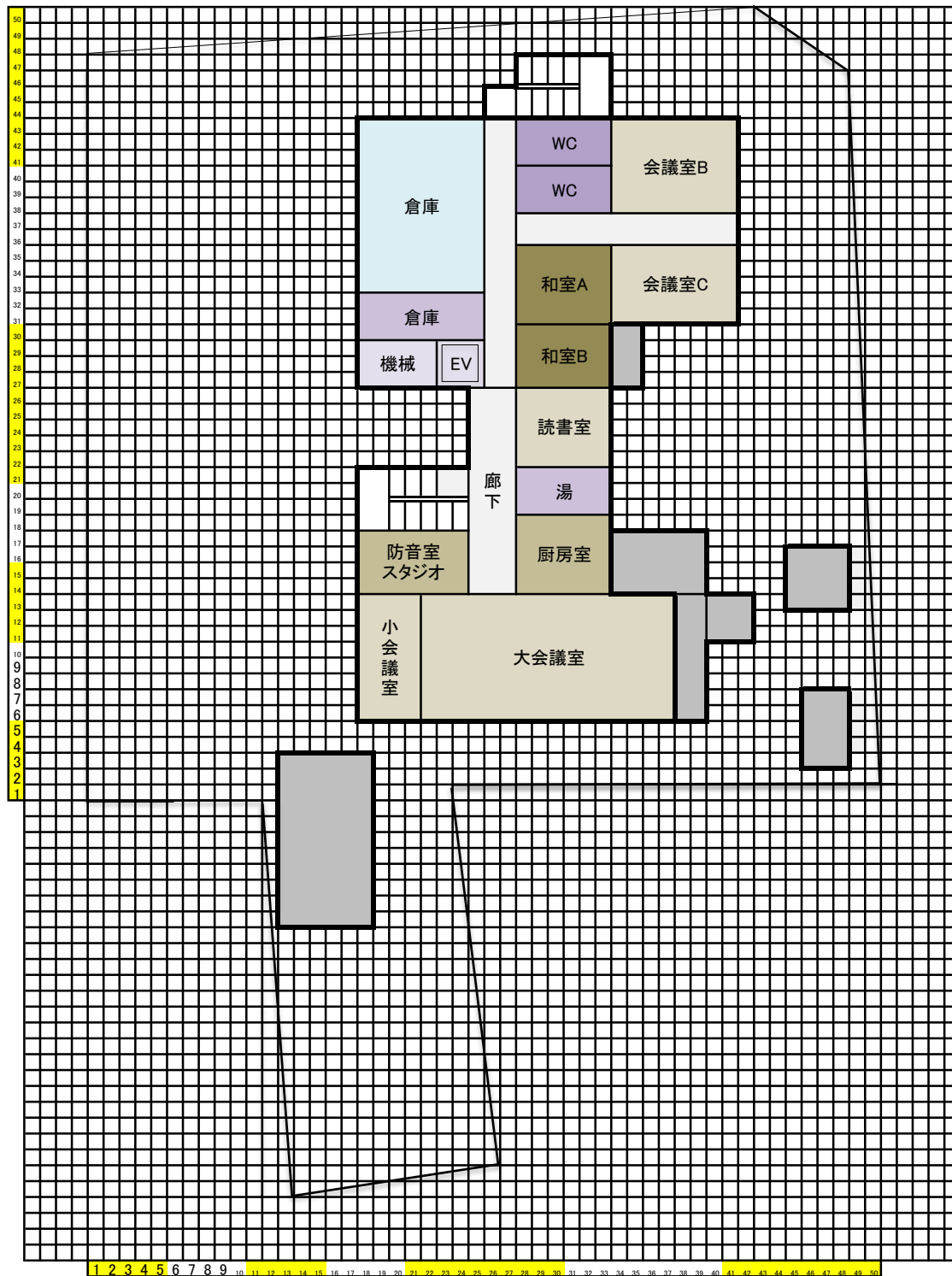


- 1 王寺町案には無かった防音室（リハーサルルーム）やダンススタジオを設置している。
- 2 和室は宿泊施設としての利用も可能なようにするとよい。

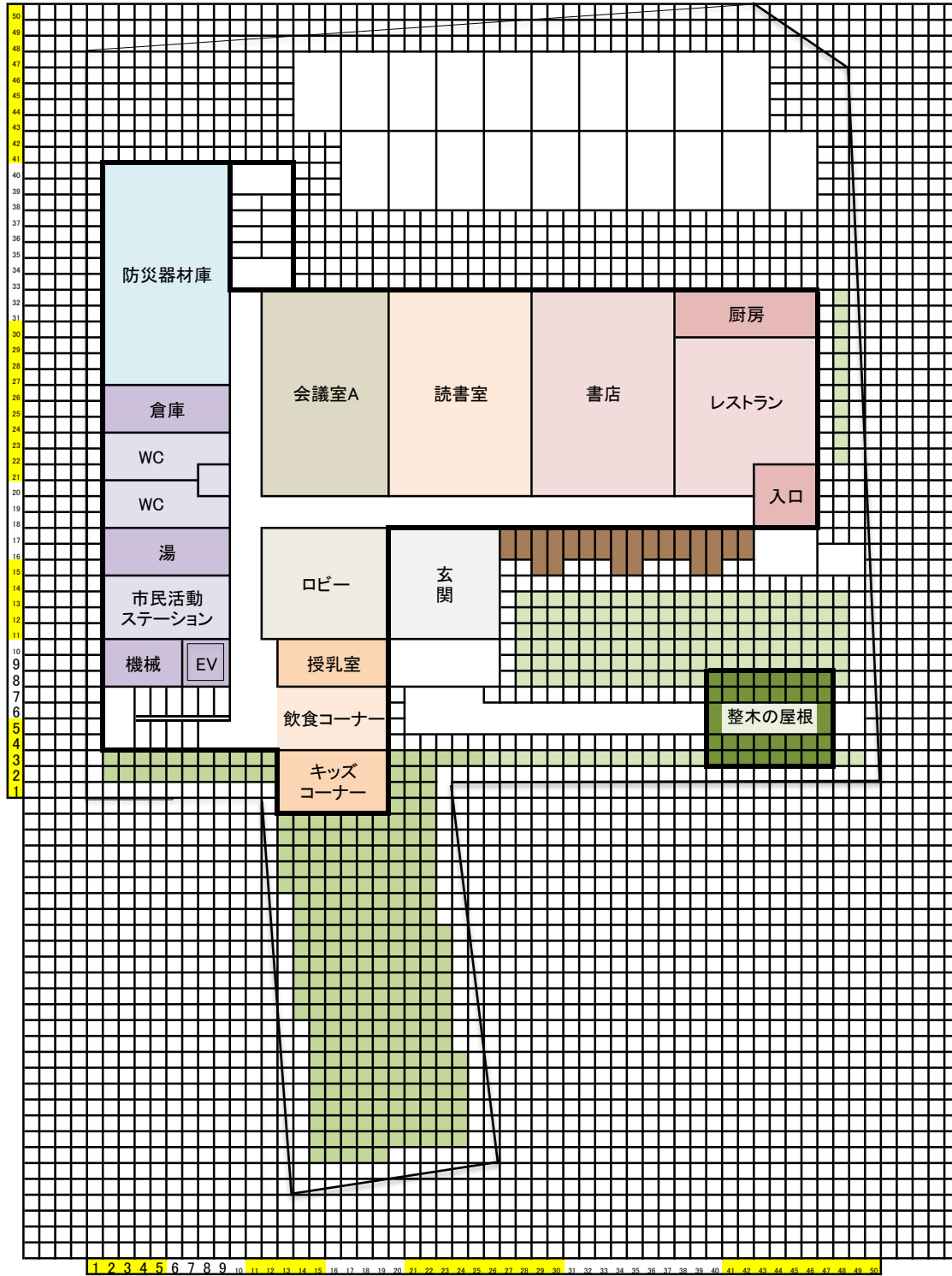
中央公民館の跡地利用の提案図B(観光機能重視) 1階



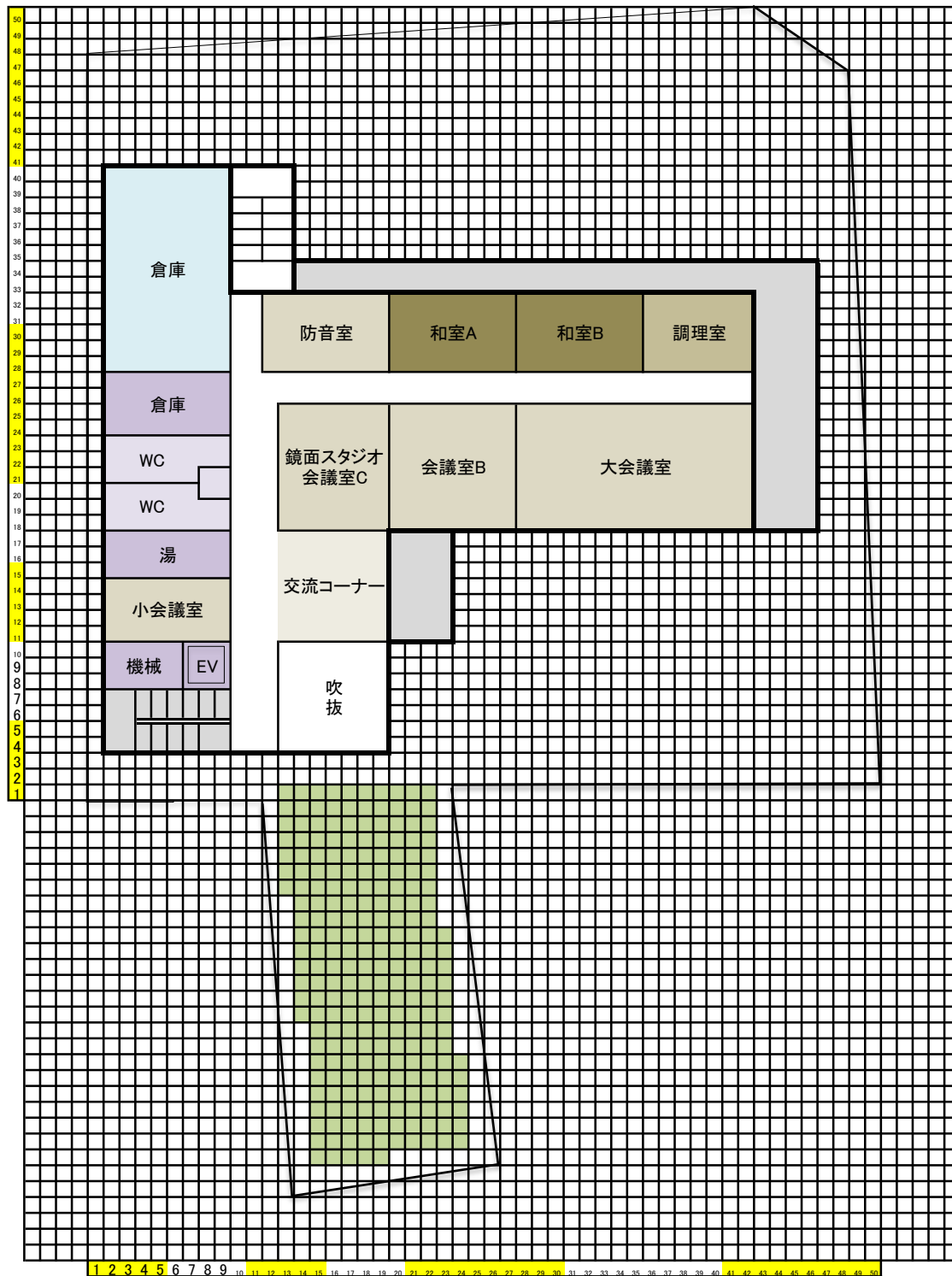
- 1 観光機能に重点をおいている。
- 2 広い庭、整木の屋根、足湯、東屋などで、観光客の集客効果をねらう。
- 3 建物の中央にある玄関をつきぬけると、東西の移動が簡単にできる。
- 4 南側の広い空間に別棟でカフェを設置している。



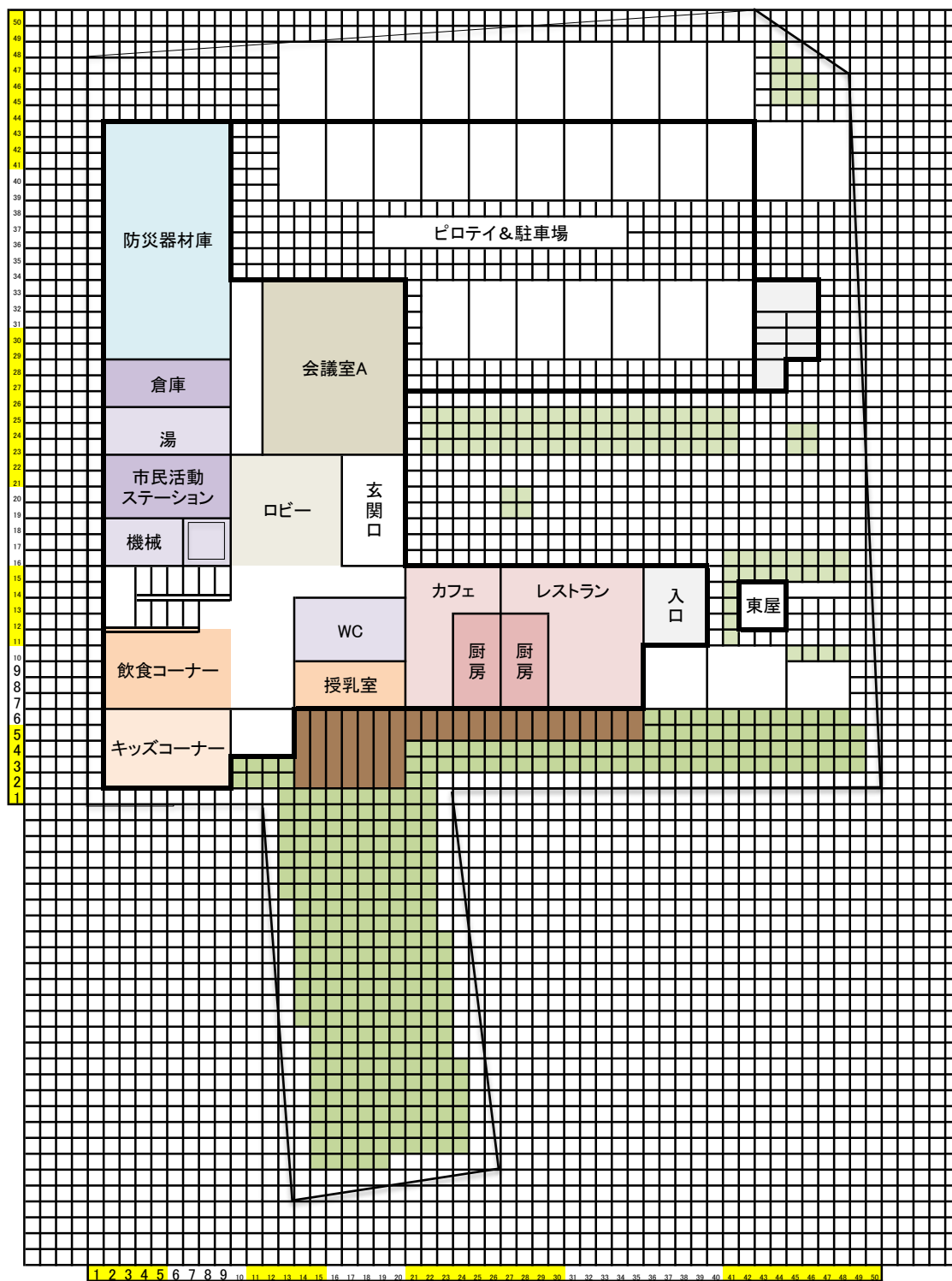
中央公民館の跡地利用の提案図C(学習機能重視) 1階



- 1 広い図書館や読書室を設置して学習機能を重視している。
- 2 建物はL字を90度右回転した「Γ（ガンマ）」字型になり南東に広い空間が生まれる。
- 3 整木の屋根や東屋などで道路を歩くひとの関心をひく仕掛けが必要である。
- 4 南の空き地には木製の遊具などを設置するとよい。



中央公民館の跡地利用の提案図D（L型） 1階



- 1 1階はL字型の建物だが、2階はΓ（ガンマ）字型になっている。
- 2 駐車場につきてた2階部分は屋根のはたらきをする。
- 3 玄関前に広い緑の空間を設けたり、東屋などで集客力を高める必要がある。

